

区内建築物等調査について

1. 調査の背景

- ・調査の背景として、次の3点が挙げられる。

①景観法の制定、景観重要建造物の指定制度の確立

- ・平成16年に制定された景観法に基づき、地域の自然、歴史、文化等からみて、建造物（建築物及び工作物）の外観が景観上の特徴を有する、地域の景観形成に重要なものを景観重要建造物として指定できる新たな制度が確立された。
- ・大田区では、平成25年10月に大田区景観計画を策定し、その中で景観重要建造物の指定方針（下記参考参照）を定め、今後指定を検討することとしている。

参考：景観重要建造物の指定要件

- ・景観法及び大田区景観計画では下記のように定められている。

○景観法に基づく景観重要建造物の指定に関する規定内容（景観法第19条）

条文の内容	備考
①景観計画に定められた指定方針（下記参照）に即し、景観計画区域内の良好な景観の形成に重要な建造物（これと一体となって良好な景観を形成している土地その他の物件を含む。）で、国土交通省令（下記参照）で定める基準に該当するもの	
②文化財保護法の規定により国宝、重要文化財、特別史跡名勝天然記念物又は史跡名勝天然記念物として指定され、又は仮指定された建造物については、適用しない	<ul style="list-style-type: none"> ・重要文化財は景観重要建造物より厳しい規制がかかる ・大田区では池上本門寺五重塔・宝塔が景観重要建造物の対象外となる

○大田区景観計画に基づく景観重要建造物の指定方針

<ul style="list-style-type: none"> ①地域の歴史や生活文化を伝える建造物 ②地域の街並みを構成する形態意匠を有する建造物 ③地域のランドマークとなる建造物 ④地域に親しまれている建造物 ⑤良好な景観形成において地域の模範となる建造物 ⑥文化財（国指定重要文化財を除く）に指定されている建造物
--

○国土交通省令で定める基準（景観法施行規則第6条）

<ul style="list-style-type: none"> ①地域の自然、歴史、文化等からみて、建造物の外観が景観上の特徴を有し、景観計画区域内の良好な景観の形成に重要なものであること ②道路その他の公共の場所から公衆によって容易に望見されるものであること

②これまで建造物を対象にした調査を行ったことがない

- ・大田区は、田園調布をはじめとする良好な住宅地から高度最先端のものづくりの技術を有する工業地、蒲田や大森を中心とする商業地など様々な顔を持っており、地域特性を反映した建造物が数多くあるが、大田区郷土博物館において歴史的建造物等の調査が行われているものの、歴史的建造物以外も含めた、区内全域での建築物等を対象とした調査を行ったことがなく、それらの実態を把握するに至っていない。

③今年度樹木調査を実施

- ・グリーンプランおおた所管部局において、今年度景観重要建造物と類似した景観法に基づく制度である景観重要樹木の指定に向けた調査を行っている。

2. 調査目的

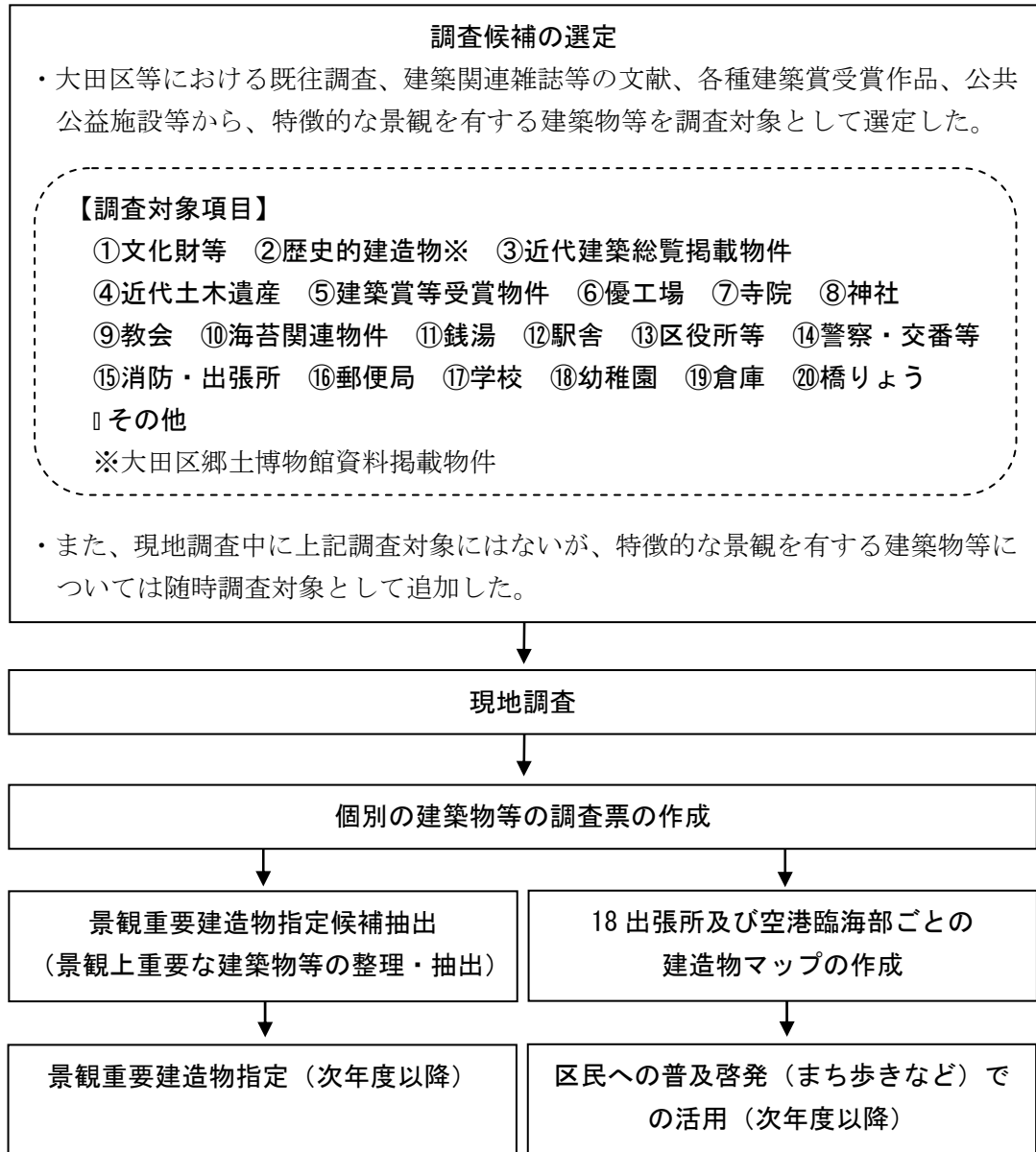
- ・「1. 調査の背景」を踏まえ、景観上の特徴を有する区内の建築物等を幅広く把握するとともに、調査した建築物等の中から、景観重要建造物指定候補を抽出することを目的として、本調査を実施する。
- ・本調査の成果については、景観重要建造物の指定にあたって参考となるよう、大田区景観計画や文化財等の位置づけや各種文献などの情報を整理した上で、建築物等の重要度が判別できるようにするとともに、区民への意識啓発のために行うまち歩き等で活用できるものにしていく。

3. 調査方法

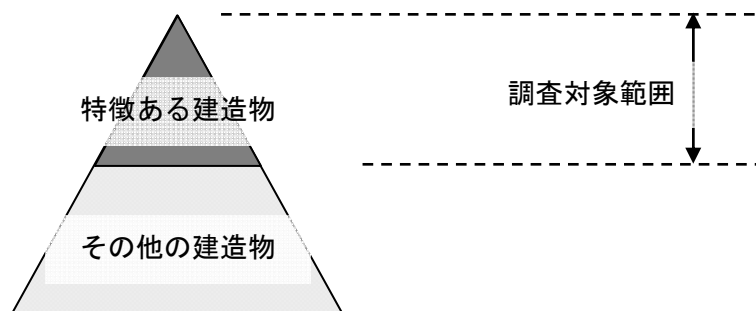
1) 調査の流れ

- ・以下の選定の流れに沿って進めている。

調査の流れ



調査対象のイメージ



2) 出張所ごとの調査件数

- ・約 700 件（橋りょうを除く）を調査対象とした。

調査項目・出張所別調査件数（最終確定数ではありません）

項目	出張所計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
		大森東	大森西	入新井	馬込	池上	新井宿	鶴町	田園調布	麩の木	久が原	豊谷	千重	六郷	佐口	蒲田西	蒲田東	荏谷	羽田	臨海部	橋りょう
下記合計	696	18	38	58	49	68	21	19	82	16	33	61	29	35	30	37	28	22	41	10	165
文化財等	36	0	0	4	3	5	2	2	5	1	2	1	2	1	2	1	3	1	1	0	0
歴史的建造物	127	4	0	16	4	16	9	0	36	2	2	23	8	0	0	4	0	1	2	0	0
近代建築総覧	36	0	0	6	3	0	1	1	16	3	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
近代土木遺産	5	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
建築賞等	69	0	0	4	6	2	1	2	6	2	8	11	7	0	4	4	5	1	3	2	2
優工場	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	4	1	0	0	0	0	0
寺院	126	3	6	4	9	32	3	4	2	3	5	5	0	9	4	10	8	4	15	0	0
神社	112	3	10	9	13	6	5	3	4	2	3	4	3	10	8	7	4	7	11	0	0
教会	35	0	1	5	3	2	0	2	3	1	2	5	3	2	1	4	1	0	0	0	0
海苔関連	24	7	11	2	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0
銭湯	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	1	3	0	0	0
駅舎	28	0	1	3	0	1	0	1	2	2	1	2	2	2	2	2	3	1	1	1	2
区役所等	10	0	0	1	1	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	2	1	1	0	0
警察・交番等	17	0	2	0	2	0	0	0	3	0	2	1	0	0	2	1	0	0	1	3	0
消防・出張所	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0
郵便局	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
学校	18	0	4	0	2	0	0	2	0	0	2	3	0	1	0	1	0	1	2	0	0
幼稚園	18	0	1	1	2	2	0	2	2	0	2	2	1	2	0	1	0	0	0	0	0
倉庫	8	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	1	0	0	0
その他	7	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	0

- ※1 出張所の列で網掛けがない部分は調査対象が0となっている。
- ※2 「出張所計」の「下記合計」にある件数は「橋りょう」の件数を除いている。
- ※3 「建築賞等」の「出張所計」は各出張所の数値を足し合わせると68件となるが、出張所ごとに区分できない京急線本線等の高架（1件）を含むため、69件となっている。
- ※4 現地調査中に追加した物件は含んでいない。

3) 調査まとめについて

①個別の建築物等の調査票の作成

- ・各建築物等に関する情報を個票（5ページ参照）でまとめる予定である。

②景観重要建造物指定候補抽出

- ・現地調査を踏まえ、景観上重要な建築物等の整理を行い、景観重要建造物指定候補を抽出する。

③18 出張所及び空港臨海部ごとの建造物マップの作成

- ・大田区ホームページで公表している「景観マップ」（6ページ参照）、「まちの緑の図」（7ページ参照）の建築物版を作成する予定である。

調査票イメージ

建物名称	河原家住宅主屋		住所	南馬込 1-55-8
所有者	民間		施設分類	住宅（文化財等）
現地写真	 <p>外観上の大きな特徴となる時計台</p>		 <p>建物正面</p>	
	（写真撮影日：平成 26 年 8 月 1 日（金））			
建築概要	・ 木造平屋塔屋付、瓦葺。			
外観上の特徴	・ 外観上の最大の特徴は時計台である。これは道路を挟んで向かいにある馬込小学校に大正 14 年（1925）に設けられたものであり、小学校から移築したものである。地域のシンボルだった時計台は洋風学校建築の象徴であった。			
建造物周囲の緑化等の特徴	（特になし）			
歴史的背景	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築年代は明治 18 年（1885）、大正 14 年（1925）である。 ・ 道路を挟んで向かいにある馬込小学校の新校舎建設に伴い、不要となった旧校舎の一部を 2 度にわたって移築したものと伝えられている。2 度目に馬込小学校のシンボルとして親しまれてきた時計台を移築した。 ・ 昭和 3 年に増築により馬込最初の郵便局が開設された。（現在、郵便局はない） 			
各種位置づけ	大田区景観計画※	文化財等		その他
	住環境保全市街地 景観資源・文化財等	国・登録有形文化財		
備考	・ 馬込文士村の一角にある。			
参考文献等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大田区の文化財集第 17 集 大田区の近代文化財（大田区教育委員会発行） ・ 大田区の文化財集第 27 集 大田区の近代建築 -住宅編 1-（大田区教育委員会発行） ・ 大田区の文化財集第 34 集 大田区の歴史的建造物（大田区教育委員会発行） ・ 大田区の史跡めぐり 増補改訂版（平成 17 年（2005）3 月、大田区郷土博物館発行） 			

※大田区景観計画に基づく位置づけ（該当する市街地類型、景観資源、景観形成重点地区及び景観重要公共施設）を整理する。

4. 馬込

所管エリア:

北馬込一丁目、二丁目/中馬込一丁目、二丁目、三丁目/西馬込一丁目、二丁目/東馬込一丁目、二丁目/南馬込一丁目、二丁目、三丁目、四丁目、五丁目、六丁目・1-8-19・1-21-23・2-6・7-1-4・8-3-10・9-14・17-23・30-1の一部・35-38



馬込給水塔をみる坂道



馬込給水塔

近くで見ると、かなりの迫力です！

かなり遠くからでも見える2つのドーム。これは給水塔です。建設された昭和26年・昭和29年当時は水道構造物として東洋一の規模でした。松原橋と並ぶ大田区の土木遺産です。



熊谷恒子記念館 (旧宅)

かつて多くの文人が住んでいた馬込。周辺には文豪の旧宅や記念館が点在しています。いたるところに馬込文士村解説板が設置されているので、解説板を追いながら文豪ゆかりの地を散策してみてくださいいかがですか。

馬込はかつて馬込半白筋成胡瓜や馬込大太三寸人参の産地でした。現在でも中馬込周辺で栽培されているようです。

松原橋は日本初(昭和15年)のルーブ式立体交差です。照明や石に歴史を感じます。

大正から昭和30年代まで馬込小学校のシンボルとして親しまれていた時計台です。現在は移築され、住宅と一体となっています。なかなかおもしろい建物ですね。

南馬込の桜のプロムナード。桜の季節には必ず訪れたい場所です。



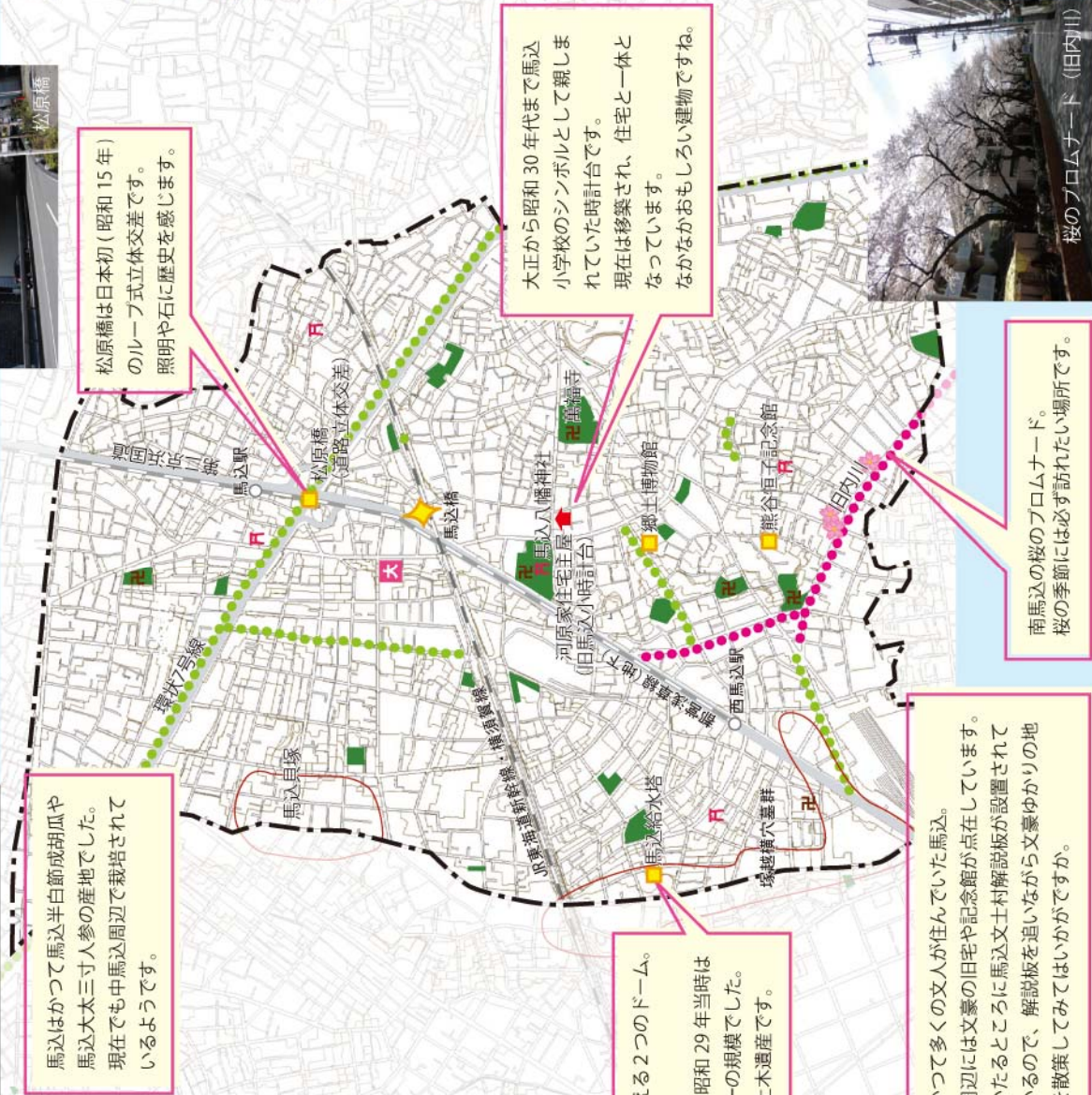
萬福寺



馬込水一丁子の新幹線高木新幹線を眺めませんか！



河原家住宅主屋(旧馬込時計台)



凡例

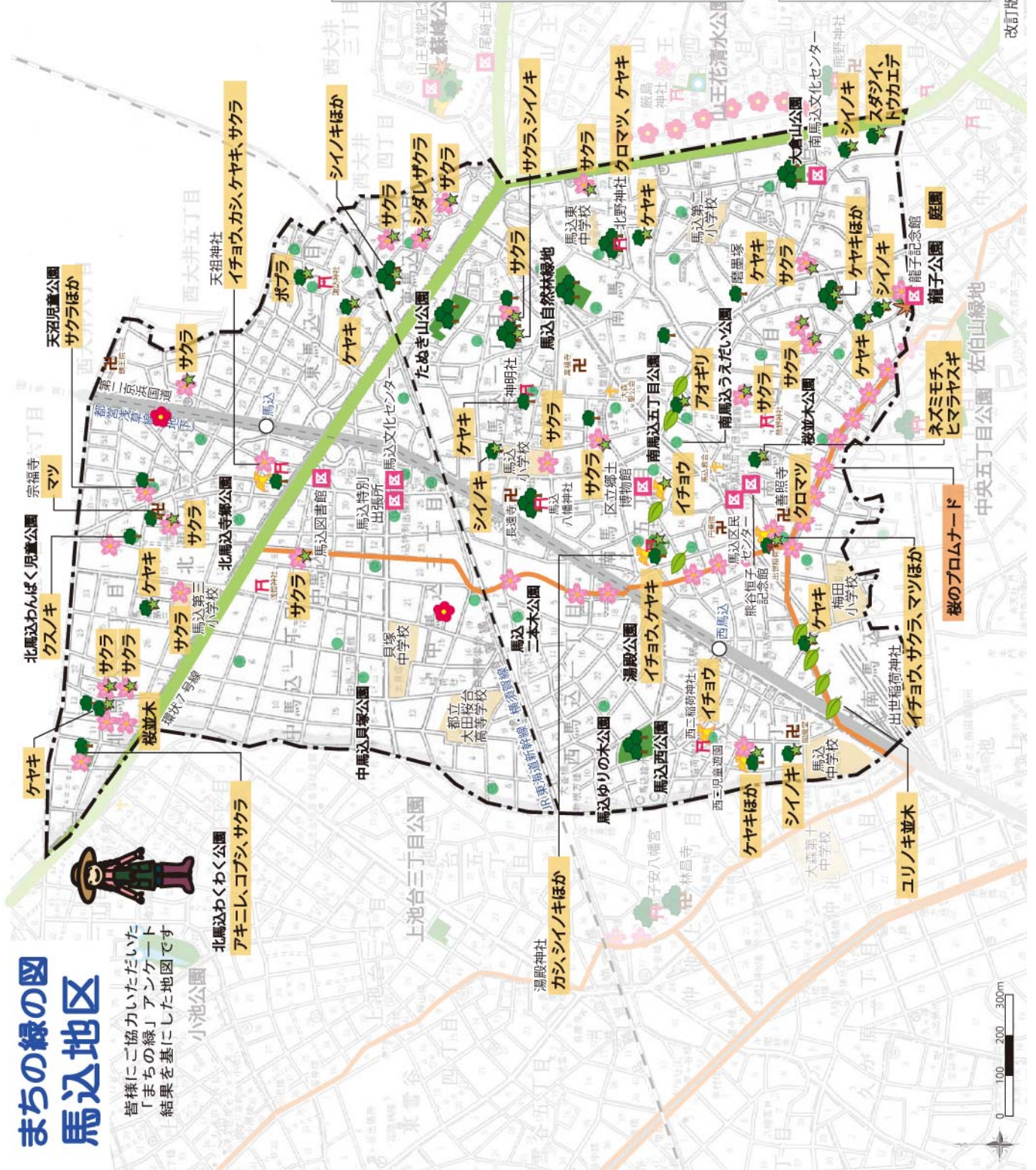
公園や緑が多い場所	文化財	寺	神社	眺望点	注目点	役所(本庁・出張所・地域庁舎)	遺産	桜並木	街路樹	幹線道路	鉄道・駅
緑色の点線	赤い矢印	茶色	黄色	黄色い星	黄色い四角	赤い四角	赤い点線	赤い点線	緑色の点線	黒い線	黒い線



桜のプロムナード (旧内川)

まちの緑の図 馬込地区

皆様にご協力いただいた
「まちの緑」アンケート
結果を基にした地図です



まちの緑 凡例

- 主な公園・緑地
- その他の公園
- 河川・水辺
- ✿ 桜
- ✿ 梅
- ✿ イチヨウ
- ✿ モミジ
- ✿ 保護樹木
- ✿ 保護樹林
- ✿ 特徴的な樹木
- ✿ 樹林
- 主な散策路・緑道
- 主な街路樹
- 特徴的な街路樹

その他 凡例

- 幹線道路
- 鉄道・駅
- 区の施設 (庁舎・特別出張所・図書館等)
- 学校、病院等
- 建物
- 寺
- 神社
- 教会

改訂版(平成26年3月時点の情報に基づき作成)